

総合工学委員会原子力安全に関する分科会
福島第一原発事故調査に関する小委員会
第24期・第11回 議事録

令和1年8月27日

作成 澤田 隆

1. 日時 令和1年7月29日（月）10:00～12:00
2. 場所 日本学術会議5階 5-B会議室
3. 出席者 松岡委員長、越塚、白鳥、関村、柘植、中村、成合、宮野、吉田、澤田幹事（矢川、山本欠席）
4. 配付資料
 - 資料1 前回議事録案
 - 資料2 島崎先生との議論メモ
 - 資料3-1 地震本部の見解が中央防災会議を含む国内に浸透しなかった要因の分析（案）
 - 資料3-1-1 地震本部の見解が中央防災会議を含む国内に浸透しなかった要因の分析（案）R9
 - 資料3-1-a 島崎先生、雑誌「科学」より抜粋
 - 資料3-1-b 地震本部資料
 - 資料3-2 「地震本部の見解が中央防災会議を含む国内に浸透しなかった要因の分析（案）」に対するコメント
 - 資料3-3 島崎先生見解
 - 資料4-1 提言 新知見への取り組み強化について
 - 資料4-2 コメント一覧
 - 資料5 日本学術会議原子力安全に関する分科会原子力連絡小委員会（第24期第2回）議事要旨
 - 資料6-1 「原子力規制の課題とあるべき姿」（案）
 - 資料6-2 福島第一原発事故調査に関する小委員会提言案「原子力規制の課題とあるべき姿」とりまとめに関するヒアリング予定について
5. 議事
 - 1) 前回議事録の確認（資料1）
 - ◎ 承認された。
 - 2) 島崎先生との議論メモ（資料2）の議論
 - ◎ 取扱は内部資料とする。
 - ◎ 松岡主査から島崎先生に疑問点を問い合わせる。
 - ◎ 将来、必要であれば島崎先生に内容をチェックして戴く。

- 3) 地震本部の見解が中央防災会議を含む国内に浸透しなかった要因の分析
(資料3一式)
 - ◎ 種々議論があったが、資料3-1は結論が正しくないと考えられるので見直すこととなった。
- 4) 提言 新知見への取り組み強化について(資料4-1, 4-2)
 - ◎ 学会の活動に関する記載が不十分なので、どういう動きがあったかを記載する。
- 5) 原子力連絡小委員会(第24期第2回)議事要旨(資料5)
 - ◎ 議事要旨の説明があった。シンポジウムの詳細は山地委員、上坂委員に相談する。
- 6) 原子力規制の課題とあるべき姿(資料6-1, 6-2)
 - ◎ 規制庁のしかるべき方から話を聞いてからまとめることとした。
- 7) 次回 2019年8月29日(木) 14:00~16:00@東大

以上